

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	全職員が理念についての確かな意識を持っていない事もある。	理念についての再認識を行ない、入居者の人としてのあり方や今まで蓄えてきた力を大切に地域の一員として生活を続けられるように支援していく。	年度始めにおいて、研修を実施する。 ①利用者の視点に立っているか ②地域との連携について工夫の余地はないか ③地域のニーズに対して貢献出来ることはないか	6ヶ月
2	3	居宅の介護者より、介護に関する悩み相談について十分な対応が出来ていない。	認知症の人の介護者をサポートすることが出来る地域の中の資源の1つを目指す。	①市の支援センター、事業所ケアマネと連携し地域の認知症キャラバンメイトの会員と認知症理解とサポートの学習を実施。 ②介護者が困った時に相談出来る窓口設置について取り組む。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。